

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

公表日 2019年2月27日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令で定める基準より1.5倍の以上のスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		法令で必要とされる配置数に加え、1名以上配置(常勤換算による算定)していますが、幅広いニーズにお応え出来るように職員の追加を考えている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			車椅子の方にも対応できるトイレやスロープを設置している。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		毎日のミーティングで振り返りを行っているが、配置や経験上、参画する者が限られてしまっているので全員できるようにしたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、業務改善につなげていますが定期的にも実施をできるように検討する。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社HPにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	実施していない。今後検討したい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			2カ月に1度本部研修に参加しています。研修内容を事業所へ持ち帰り、職員へ共有しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画書を作成しています。また、統一したアセスメントシートを使用しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			イベントや支援について役割分担を行い、日々のミーティングで共有するようにしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			長期休暇や休日は外出イベントを実施している。日々の支援では、学習支援の一環として準備して児童に応じた学習プリントを準備しているが、短時間も利用が多いため内容が固定されている方もいるので、支援の幅を広げられるように検討したい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日には、おやつ作りや公園へのお出かけ等、レクや外出を積極的に行っています。また、準備などは児童も参加し実施している。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを元に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画書を策定しています。	

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を日次で実施し、職員間での情報共有をおこなっています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	基本的に終了後は申し送りをし、翌日の開始前に共有を行っている。その他、支援中でも随時共有を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回個人ケア記録をとり、見直すことで利用者の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に個別支援検討会議を開催し、見直しを行なっています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか				アセスメントを元に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した、個別支援計画書を策定し、支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			会議には児童発達支援管理責任者が中心となり、参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			新たな事業所と学校、ご家族が連携して、連絡調整を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	十分とは言えないが、情報共有と連携に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	新たな事業所と学校、ご家族が連携して進めている。必要に応じて情報提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	必要に応じて今後実施したい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	公園などで一緒になる事あるが、時間の限りもある為、意図的にはできていない。今後検討して行きたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	東大阪市からの案内があった時だけ参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時だけではなく、連絡帳やメールで保護者に対して丁寧に報告するよう心掛けている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在は、具体的に取り組めていないが、今度研修を受ける予定です。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		運営規程、利用者負担等について、契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	支援計画以外で別途時間を設けて面談を行っていないので今後は、積極的に行っていきたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	速やかに対応するように当日に報告心掛けていますが、後日になってしまったことがあったので今後、徹底いたします。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	ウェブ上での発信を積極的に行なっています。また行事予定に関してはカレンダーを配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		同意書を取り交わすなど十分注意して行なっています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		利用者の状態に応じて、視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	本年度は行えていないので、今後は実施を検討したい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			保護者への周知は不十分なので、今後実施していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に避難訓練等を行なっています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	契約時に説明しているが、定期的な報告も実施して行きたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないよう留意しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。